



# 防災のとびら

東日本大震災から  
3010日

石巻市立広瀨小学校防災だより 文責：佐竹  
令和年6月6日 No.4

## 合言葉は「いかにすし」

5月31日（金）に、不審者対応避難訓練を行いました。不審者侵入を意味する暗号文を聞いて安全な場所に避難する訓練でした。高学年は、昨年訓練したバリケード作りを実際に行い、教室に不審者が入って来ないように身を守りました。広瀨小学校では、不審者が来たときに、避難する場所を次のように放送で知らせることになっています。今年度新たに、「校庭タイム」という言葉を追加しました。



サンタイム→3階	ニコニコタイム→2階	クラスタイム→各学級に待機
体育タイム→講堂	サツマイモタイム→職員駐車場	校庭タイム→校庭



訓練を振り返って校長先生からは、「最近では、思いもよらないような傷ましい事件が多すぎるので、『かもしれない』という意識をもつことが大切、高学年の話をしないで静かに避難する姿勢が立派で、それを見て下学年も避難することができていた」という話がありました。駐在所の所長さんも避難訓練に参加していただき、「不審者は突然やって来るので、先生の話をしっかり聞いて避難するように」とのお話をいただきました。避難訓練後、職員研修の一環として、所長さんから、さすまたの効果的な使い方についてご指導いただきました。さすまたを、不審者の目に向けたり、足を押さえて動けなくすること、大声を出して威嚇することなど実践を通して教えていただき、児童の命を守るための、有意義な研修になりました。

### <不審者対応避難訓練の振り返り>

	1	2	3
① あなたは今日の避難訓練で、放送を静かに聞く事ができましたか。	158人 88%	15人 11%	1人 1%
② あなたは今日の避難訓練で、自分の命を守る行動をとることができましたか。	151人 88%	23人 12%	0人 0%
③ あなたは、不審者に遭った時に、自分で自分の命を守る行動をとることができそうですか。	130人 74%	41人 24%	3人 2%

1：よくできた 2：だいたいできた 3：あまりできなかった